

進路だより vol.6

進路担当
青山和裕

11月



発行日：令和7年11月29日

発行：進路指導係

秋が深まり、朝夕の涼しさとともに生徒たちの表情にも落ち着きが見られるようになりました。9月に行われた就業体験や校内実習を経て、それぞれが自分の進路や将来の姿を少しづつ意識するようになっています。今号では、10月1日から新しく実施されている「就労選択支援事業」の紹介をはじめ、12月に予定されている発表会やPTA進路講話、地域施設の紹介、そして3学期実施予定の児童生徒・保護者向け進路講話アンケートについてお知らせします。



① 第37回 沖縄県特別支援学校キャリア教育・就労支援発表会(12月4日)

12月4日(水)には、「第37回 沖縄県特別支援学校キャリア教育・就労支援発表会」が開催されます。本校からは、高等部2年生の尾淵礼奈さんが参加し、後期就業体験や日頃の学習の成果を発表します。この発表会では、県内の特別支援学校がそれぞれの取り組みを共有し、生徒・教職員・保護者・福祉関係者が一堂に会して学び合います。発表内容は、就業体験での気づきや挑戦、働く上で大切にしていることなど、生徒が自分の言葉で伝えます。発表練習を通して「相手に伝える力」「自分の成長を振り返る力」も育っています。当日は、他の特別支援学校による展示や販売のブースも設けられ、進路情報を得る絶好の機会となっています。保護者の皆さんもぜひご来場ください。発表会の案内チラシも配布していますので、詳細はそちらをご確認ください。



② PTA進路講話(12月19日)

12月19日(金)のゆんたく会では、「PTA進路講話」を開催します。今回は、北部地区就労選択支援事業を担当する「ワークサポートひびき」の職員の方をお招きし、「就労選択支援事業」をテーマにお話しいただきます。講話では、利用開始までの流れや保護者との相談の進め方など、気になるポイントを分かりやすく説明していただくほか、名護特別支援学校の実際の取り組み事例も紹介していただく予定です。後半には質問・相談の時間も設けますので、進路に関する疑問や不安を直接相談できる貴重な機会となると思いますので、ぜひご参加をよろしくお願いします。「就労選択支援事業」とは、卒業後の働き方や生活の仕方を見据え、本人に合った進路を選ぶことを目的とした新しい制度です。福祉就労を希望する方が約2週間のアセスメント(実習)を行い、事前・事後の相談を含めて約1か月をかけて自分に合った環境を見つけます。本校では北部地区担当の「ワークサポートひびき」と連携し、来年度から順次、体験を進めていく予定です。実際の体験を通して「働くことが楽しい」と感じる生徒も多く、就労への意識を高める大切な機会となります。

③ 施設紹介

今回は、名護市以南の地域で就業体験や卒業後の進路先として受け入れてくださる2つの事業所をご紹介します。どちらも地域に密着し、温かい雰囲気の中で多様な支援を行っています。

■ デイサービスセンター美原石川（生活介護事業所）：うるま市石川

デイサービスセンター美原石川は、充実した支援体制と多様なリハビリ・リラクゼーション機器を備えた事業所です。職員配置は利用者2名に対し職員1名の手厚い体制で、一人ひとりに寄り添った支援を行っています。看護師2名が常駐しており、医療的ケアにも対応可能です。また、理学療法士・作業療法士による個別機能訓練を実施し、身体機能の維持・向上を目指したリハビリを行っています。施設内には、起立台やホットリズミー、アクステップ、アクアタイマーなどの機器を備え、筋力増強や血行促進、リラクゼーション効果を高める支援が受けられます。さらに、ショートステイや日中一時支援の相談にも対応しており、利用者が安心して過ごせる地域密着型の事業所です。

■ 就労支援センター「はばたき」（就労継続B型事業所）：宜野座村字惣慶

就労支援センター「はばたき」は、自分のペースで働く練習をしながら、社会参加や自立を目指すための宜野座村にあるB型事業所です。利用者は、農作業（畑づくりや野菜の出荷など）やベビーリーフの栽培、EM石けん、手作り雑貨づくりなど、さまざまな作業に取り組んでいます。働くことを通して、体力をつけたり、集中して作業する力や人との関わり方を学んだりすることができます。一人ひとりに合った支援計画を立てながら、作業や生活面のサポートを丁寧に行っています。宜野座村を中心に地域に根ざした活動を行っており、季節の行事や地域イベントにも積極的に参加し、地域の方とのつながりも大切にしています。「はばたき」という名前には、利用者一人ひとりが自信を持って社会に羽ばたいていけるようにという願いが込められています。安心して通える温かい雰囲気の中で、自分の力を少しずつ伸ばしていける場所です。



④ 児童生徒・保護者向け進路講話（日付未定、金曜日10:30～11:30実施予定）

3学期には、児童生徒と保護者を対象とした「進路講話」を予定しています。この講話は、卒業後の進路や地域での生活をより身近に考える機会として、行っています。今年度は、保護者の皆さまのご意見を反映させるため、希望する内容や講師についてのアンケートを実施します。「どんな話を聞きたいか」「どのような立場の方に来てほしいか」など、ぜひ率直なご意見をお寄せください。いただいた内容をもとに児童生徒・保護者・教職員が一体となって進路を考える場を作っていくたいと思います。下記の③進路講話アンケートのQRコードからご協力よろしくお願ひいたします。



【進路関係資料】

①進路指導の手引き



②進路指導に関する問い合わせ



③進路講話アンケート

